

佐々町立佐々中学校 学校だより(HP)

「恒風」

第 17 号 令和 4 年 12 月 12 日(月) 文責 校長 井上博之

○ 三校合同研修会授業公開と授業研究会を行いました

12/2(金) 5校時に2年2組で国語の公開研究授業を行い、その後授業研究会を実施しました。

今回の公開授業・授業研究会は、佐々町三校合同研究会の授業研修会として行いました。この研修会は、授業改善、学力向上のため、町内小中学校3校の先生方がそれぞれの学校で公開授業と授業研究会を実施するもので毎年実施しています。今年度1回目は10/27(木)の口石小、2回目は11/17(木)佐々小で、3回目が今回の本校での授業公開・研修会となりました。

公開授業には本校職員その他、両小学校から多くの先生にご参観頂き、その後の授業研究会では、小グループに分かれて、授業のねらいに即した発問や展開の工夫、生徒の活動と教師の働きかけなどについて活発に意見交換を行いました。

最後に長崎県教育庁義務教育課参事 佐々木則弘先生より指導助言を頂きました。私たち教員は、「わかりやすく、楽しい授業」「生徒が主体的に学べる授業」「対話的で深い学びに向かう授業」をめざして常に授業改善を行い、学力向上を図ることが必要です。授業研究会は、児童生徒の発達段階の違いはありますが、多くの先生方の視点から授業を見て意見交換を行い、指導助言を頂くことで授業力向上につながる貴重な場になっています。今後も小中学校が協力して子どもたちの健全育成、学力向上を図っていききたいと思います。



○ 生徒会役員改選を行いました

今年の生徒会役員選挙は11/28に11人の立候補者が公示され、登校時間を中心に12/5(月)まで、朝の登校時間を中心に選挙運動を一生懸命に行いました。

そして12/6(火)5, 6校時に第二音楽室で、立ち会い演説会と質疑応答を行い、その様子をリモートで各教室へ配信しました。どの立候補者もこれからの佐々中学校の発展を考え、取り組んでいきたいことを堂々とスピーチしました。また、各候補の応援演説者は、立候補者を推薦する理由、人物、取組の素晴らしさ等をしっかり伝え、応援演説を行いました。

次に、想定される学校の課題について、その場で考え、即答する質疑応答が行われました。

その後、選挙管理委員より、投票の行い方や諸注意があり、各教室で最後に投票箱(本物を使用)へ投票が行われました。



選挙管理委員の周到的な準備と指示で、とてもスムーズに、立ち会い演説会と投票が実施できました。

これから新旧の生徒会で引継ぎを行い、佐々中学校の良き伝統を継承し、必要な改革を行いながら、より良い学校づくりに力を発揮してほしいと思います。



○ 産休に入られました

本校職員が、11/29より産休に入りました。生徒が、先生とのお別れの会を企画し、先生への感謝の気持ちを伝えるとともに、新しい命の誕生をみんなで祝福しました。先生には本校で約4年8か月、社会を担当していただきました。授業を見せていただくと、いつも生徒の興味関心を高めるために多くの資料を準備し、いろいろな話題を出して工夫しながら楽しく授業展開をされていました。「先生のおかげで苦手だった社会が好きになりました」と言う生徒もあり、学力調査でも社会の得点が高く、学力向上に貢献されました。また、学級では先生の明るく元気な声がいつも響いており、時には厳しく、時には優しく、生徒の話に耳を傾け、子供たちの成長を心から願い、情熱をもって指導をされていました。1年生はもちろん、昨年度までお世話になっていた3年生にも、ファンが多かったようです。これからはゆっくりと体を休め、ご出産の準備をしていただきたいと思います。

